

2016年度 経営学部セミナー

～研究報告～

「大学における学修行動調査・分析の実践 — 国立大学の事例を通して —」

文教大学 経営学部 准教授 森 一将 先生

日時：2016年5月25日(水) 13時30分～15時

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：大学生の学修行動に対する大学での実際の調査デザインの工夫や得られたデータとその分析結果、そして、アクションに結び付ける試みについて様々な話題が取り上げられました。調査結果から大学生にはまだ勉学に費やす時間に十分な余裕があることや、日米のデータに基づく比較などの解説も加えられました。

～研究報告～

「日本の国政選挙制度と一票の較差」

文教大学 経営学部 准教授 堀田 敬介 先生

日時：2016年6月29日(水) 13時30分～14時40分

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：日本選挙学会論文賞を受賞なさった堀田敬介先生の受賞報告を兼ね、日本の選挙区割の仕組みや数理的に最適な区割りの導出とその活用について平易にお話をいただきました。ニュースでよく耳にする一票の較差にとどまらず様々な評価軸とその導出、そして比較にまで話が広がりました。

～研究報告～

「現代ペット考」

文教大学 経営学部 教授 坪井 順一 先生

日時：2016年7月27日(水) 13時30分～14時30分

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：現代における日本のペットの問題を背景にビジネスの問題、ペットに係る制度の問題についてわかりやすく解説していただきました。ペットが身近な存在であるにもかかわらず、あまり意識されていない問題の観点の提示を受け、ペットに関するビジネス規模の観点、ペットの扱いに関する国際比較、そして文化論にまで話が広がりました。

～研究報告～

「間接費配賦の歴史 — TDABC への軌跡 —」

文教大学 経営学部 教授 志村 正 先生

日時：2016年10月26日(水) 13時30分～14時45分

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：間接経費をどの製品にどのように配賦するかとの話題を時代の変化、企業の変化の流れに沿ってわかりやすく解説していただきました。講演後のディスカッションでは、不況や戦争といった時代と会計の関係、IoT（モノのインターネット）の時代の原価計算などに話題が広がりました。

～研究報告～

「ブランドの資産価値 — いろいろなブランド価値評価モデルの特徴とブランド価値に影響を与える因子 —」

文教大学 非常勤講師 福田 正彦 先生

日時：2016年11月30日(水) 13時30分～14時45分

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：各企業が有するブランドの価値をどのように定量化していくかとの話題を、会計における扱いの考え方の流れと背景から実際に導出するモデルの評価に至る研究成果についてわかりやすくご講演いただきました。その後のディスカッションでは、企業の「のれん代」と「ブランド」の違いや統計モデルの改善に向けたアイデアのやり取りなどに話題が広がりました。

～研究報告～

「オンライン英会話×グループ学習の効果 — 不安軽減と英会話力の向上 —」

文教大学 経営学部 専任講師 遠山 道子 先生

文教大学 経営学部 准教授 森 一将 先生

日時：2017年1月25日(水) 15時00分～16時15分

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：英語に対しての不安を少なくする方法としてのオンライン英会話を用いたグループ学習の効果を計測するために、実際に実験を行いそのデータに基づき明らかにした研究結果をご紹介します。経営学部の両先生が取り組んでいる研究分野である言語学と心理統計学との異種学問分野のコラボレーションにより得られたオリジナリティの高い興味深い内容でした。